

技術を、人と地球のために

人々が行き交っては目的地へと向かう、
刻々と変化する地下鉄の空気。
美の歴史と未来が交差する、
気品と静寂に満ちた美術館の繊細な空気。
日本の経済を動かす大プロジェクトが進行する、
高層オフィスの活気溢れる空気。
日本中に発信される報道スタジオの緊迫した空気。
日本と世界を繋ぎ、
言語と文化が混ざり合う国際空港の空気。

どんな場所であろうと、
人々が活動するためには新鮮な空気が不可欠です。
そしてまた、それぞれの場は、
それぞれに相応しい空気を必要としています。

人々に快適な空気を提供し続けること、
技術を、人と地球のために。
それが東熱の仕事です。

入社案内



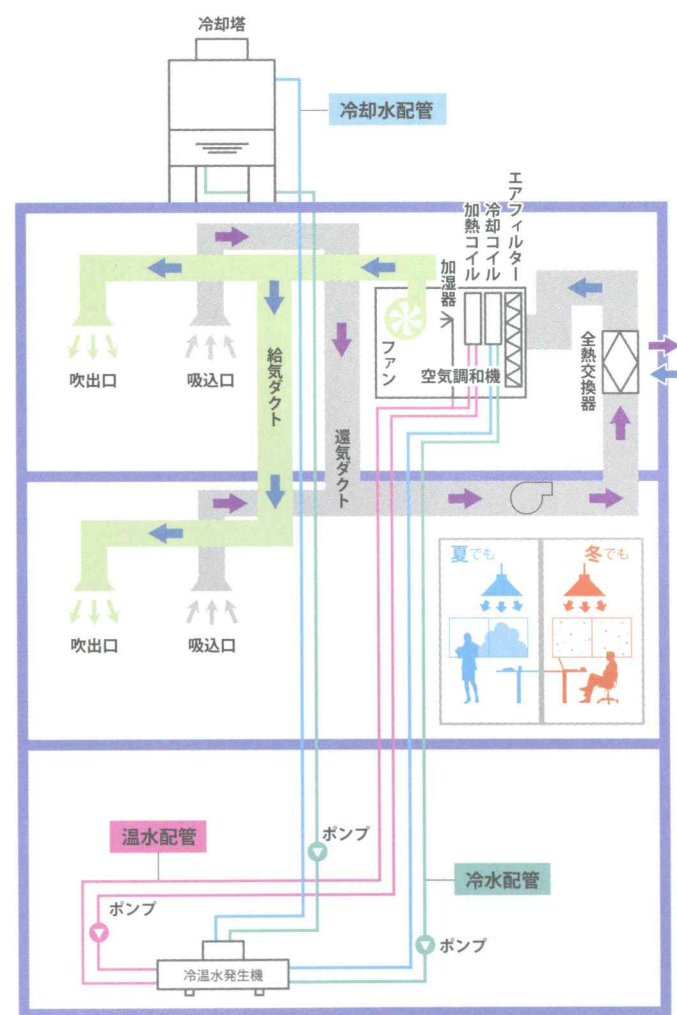
東洋熱工業株式会社





東熱の快適な空間を創造する仕事は、その規模をより一層拡大しています。

人と地球に優しい
快適な環境を創造します。



東熱は、空気と水の
総合エンジニアリング企業

- オフィスビル
- 再開発施設
- 産業・工場施設
- 教育・研究施設
- 医療施設
- 交通施設
- ホール・会館
- 文化・美術施設
- スポーツ施設・レジャー施設
- ショッピング施設
- ホテル・宿泊施設
- 都市施設
- 放送スタジオ

社長メッセージ



芝 一治

東熱に新たな空気を創造してくれる活力のある皆さんをお待ちしています。

東洋熱工業は昭和12年の設立から現在に至るまで、独自の空調技術を確立した業界を一步先行く技術のパイオニアです。最新の技術をバックボーンに、自社の営業力を活かして空調業界に大きく貢献し、数々の実績を積み上げて来ました。また、さらなる発展と技術の向上のため、人材育成と活用を積極的に推進しており、現在では人が事業を支える基盤となっています。その企業理念を象徴するものとして、創業者の一人である坪井一郎氏の「仕事の失敗を恐れずに上司がストップと言うまでチャレンジし続ける」という言葉があります。この言葉と精神は今でも受け継がれており、若い力も積極的にプロジェクトへ登用しています。東熱では、自ら考え積極的に行動し、チャレンジ精神旺盛な人材を求めています。東熱に新たな活力を与えてくれる皆さんと会える日を心待ちにしています。

シーン スペース
人々の暮らしのあらゆる場面を、その環境に適したそこだけにしかない独自の空間を、東熱は、最新の技術と豊かな経験によって快適な空間を提供しています。

■ 施工実績

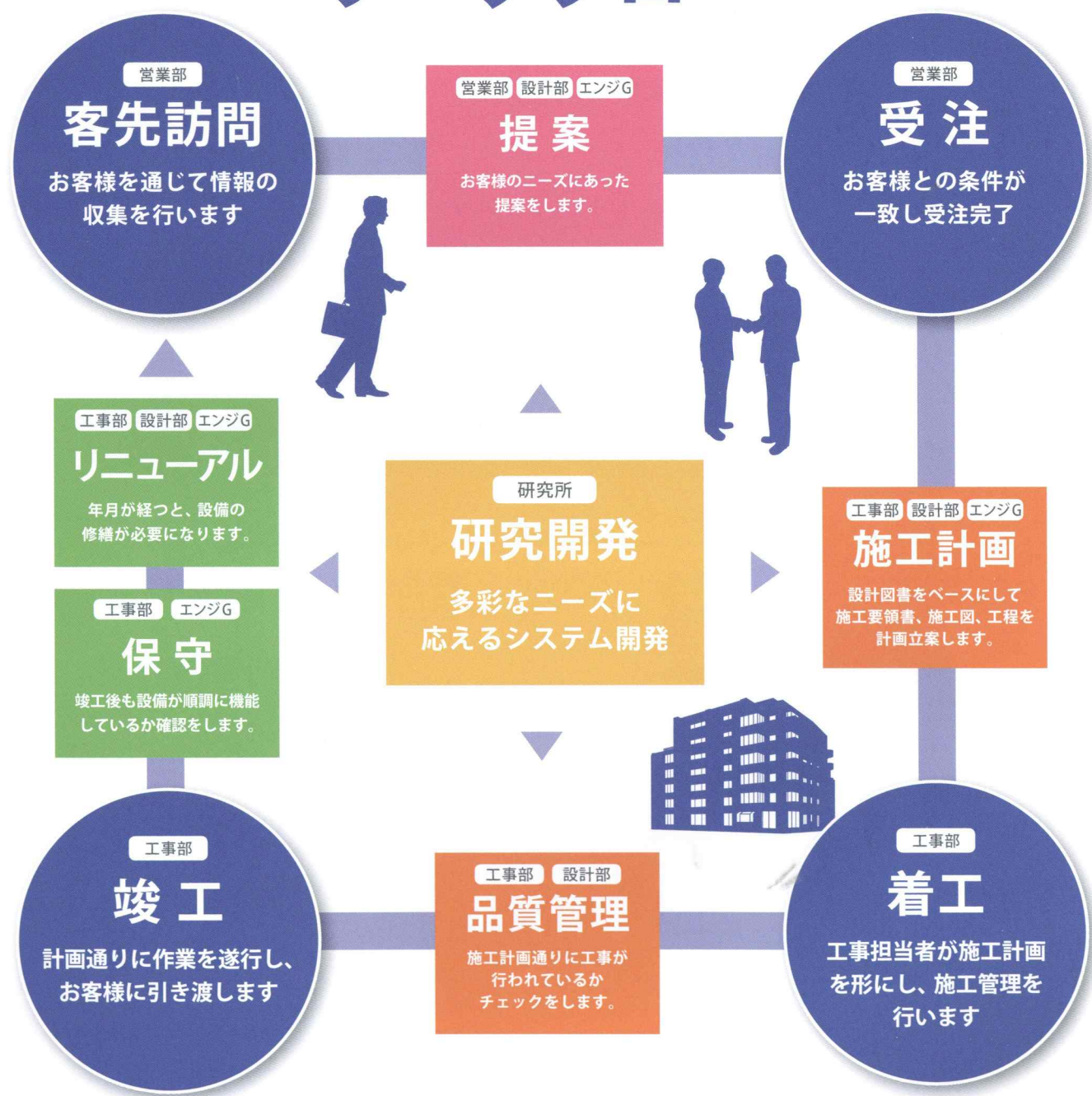
建物には高層のオフィスビルや広い空間を持つ工場、受け入れ人数の多い総合病院、全面ガラス張りの美術館などいろいろな形や用途があります。その様々な建物に対して東熱の技術や経験により、快適な空間を創造しつつ、省エネに貢献しています。



お客様のニーズをかなえるために

東熱は、お客様を訪問するところから→受注→竣工→リニューアルまで全部署、全社員が協力し、お客様の「快適な空間」や「省エネ」といったニーズをかなえるために全力を尽くします。

ワークフロー



工事部 ▶ 現場での予算・工程・品質・安全の管理を行います。
 営業部 ▶ 顧客のフォロー・見積作成・入札参加等を行います。
 設計部 ▶ 最適な技術を提供するための設計図を作成します。

エンジニアリンググループ ▶ 固有技術を利用した市場・顧客の獲得に貢献します。
 技術研究所 ▶ 高品質な設備・良質な環境を提供する技術開発を実施しています。



東熱の若き原動力

工事部
(現場代理人)



▶ p5

工事部
(現場担当者)



▶ p6

営業部



▶ p7

**エンジニアリング
グループ**



▶ p8

設計部



▶ p9

技術研究所



▶ p10

社員インタビュー

01 工事部（現場代理人）

工学部 建築学科 卒
田畑 喬 さん



■先輩社員の1日

- 8:00 朝礼、現場巡視
予算管理書類作成
建築作業間打ち合わせ
休憩
- 13:00 意匠、設備設計との打ち合わせ
東熱職長打ち合わせ
事務作業
現場巡視
- 18:00 品質管理書類作成
工程管理の確認
帰宅

多くの人と協力して、
お客様の希望を形にしていく



父のアドバイスがきっかけで
開いた東熱への道

父親は電気工事関連の仕事をしていて、その影響もあり建設業に興味を持ちました。大学では建築設計を学び、住宅関連企業で働きたいと思い就職活動を進めていました。そんなとき、父親から「設計だけでなく、施工管理も考えてみたら？」というアドバイスをもらいました。この言葉が切っ掛けで視野が広がり、東洋熱工業と言う会社を知ることができました。説明会を通して施工管理の仕事はさまざまな業種の人たちと一緒に仕事ができ、自分の成長にもつながると確信しました。また、採用試験が進むにつれて、「面接官の方々の対応の良さ」や「東熱社員の仕事に対して真剣に取り組む姿勢」から、この会社でなら自分の力を発揮できると思い入社を決めました。

たくさんの人の想いが形になり、
残っていく

東熱に入社してから、工事部で施工管理の経験を積み、現在では現場代理人として現場の運営・監督を行っています。現場代理人とは社長の代理として設備工事における一切の責任を任される立場です。仕事では設備工事の「長」として、建築担当者と作業内容の打ち合わせを行い、施工に無理がないか、より効率的な作業ができないかを検討することが多くあります。この検討の結果を基に自分の手で施工図を作成し、協

力業者の方々と共に施工していくことになります。この仕事の面白さは、自分で作成した施工図が多くの人の手によって立体的な形になっていくことだと感じています。完成した建物には施工に関わった多くの人の「想い」とそれぞれの「技術」が詰まっているので、完成時には大きな喜びとやりがい、そして達成感を得ることができます。

入社して5年目からは培った経験や実績を認められて現場代理人を任せてもらったことを嬉しく思いますし、やりがいもこれまで以上に感じています。若いときから、このような責任のある立場として働くことで自分自身が成長したことを感じることができました。

正直に誠意を持って接することが
信頼につながる

この文章を読んでいる人は就職活動中の方が多いと思います。就職活動中であっても、仕事をする上でも、大事なことは「正直に、誠意を持って人と接する」ことです。相手にしっかり想いを伝えたいなら真摯に向き合う姿勢が大切です。そうすることによって、相手との信頼関係を築くことができます。これは仕事に就いてからも必ず活きる心構えだと思います。そして、基本的なことですが、重要なのが挨拶です。私の仕事は現場で知らない人と会う機会が多くあります。そこで、私は大きな声で挨拶することを心掛けています。元気な挨拶は相手に好印象を与え、顔を早く覚えてもらうことができます。社会に出れば多くの人と会うことになります。そんなときに、コミュニケーションの第一歩として、元気な挨拶をして欲しいと思います。

02 工事部（現場担当者）

工学部 環境建設工学科 卒
武林 絵理 さん



■先輩社員の1日

- 8:00 朝礼、現場巡視
材料搬入立会い
現場施工状況の確認および写真撮影
水圧、通水試験の立会い、写真撮影
休憩
- 13:00 室外機搬入、揚重作業の立会い
室外機設置状況の確認
東熱職長打ち合わせ
建築業者との工程打ち合わせ
現場巡視
- 18:00 写真整理作業
安全書類の整理
帰宅

生きた現場で知恵と技術を
身につけて、未来へと繋げていく



仲間と切磋琢磨しながら、多くの人に
利用される建物を手がけてみたい

多くの人に利用される建物を手がけてみたい——それがこの業界を目指したきっかけでした。東熱を知ったのは大学での学内説明会でした。説明を聞き興味が湧いたため、ホームページで業務や施工実績などについて詳しく調べました。そこで、オフィスビルや駅舎、商業施設、大学など、日本各地の施設を手がけていることを知りました。また、女性採用も積極的に行っていたこともあり、私もトライすることにしました。入社を決め手となったのは、本社での最終面接です。社員のみなさんが明るくて、アットホームに迎えてくれたことを今でも覚えています。その時に「いい会社に出会えた」と感じ、この会社で働きたいと思うようになりました。

年齢に関係なく、
頑張った分が自分のチカラになる

現在は現場担当者として、仙台に建設している11階建の教育施設の施工管理をしています。工程や材料など、管理のための施工写真を撮影したり、水漏れがないかを確認します。そのほかにも、協力業者の方に作業内容を指示し、あちこちから呼ばれては、建物の中を1日に何往復もすることがあります。工事中はエレベーターが使用出来ないの、階

段の上り下りだけでも体力を使います。私が担当している現場には、多い時で100人を超える作業員の方が働いています。豊富な知識と経験、技術を持った方々と一緒にコミュニケーションを図りながら、物作りをすることは、とても勉強になりますし、自分が頑張れば頑張った分だけ実力が身につくところが魅力だと感じています。そして、頑張りを見ていてくれる人が大勢います。「武林さんはしっかりしていて、工程もちゃんと見てくれるね。仕事がしやすいよ。」と声をかけてもらった時は、認めてもらったのだと感じることができ、今後も良い仕事ができるように頑張ろうという思いが強くなりました。

また、いろいろな部署で働いてみたいと思っているので、設計や積算についても先輩から聞いたりして、視野を広く持つようになっています。現場では何もなかったところから完成するまで、ひとつひとつの工程を追うことができるので、自分の知識を飛躍的に広げることができます。

働きやすい環境が揃う東熱

業界・企業研究をしていると建設業界でも女性の活躍が増えてきていることが分かりました。実際に東熱で働いてみると現場で他社の女性社員の方と接する事もあり、交友関係も広がりました。また、東熱も女性社員の採用を積極的に行っており、定期的な女性意見交換会や日常的な配慮もしてくれるだけでなく、自分達の意見を聞いてくれる環境なので、充実した社会人生活を送ることができています。

03 営業部

経済学部 経営学科 卒
谷内 雷 さん



■先輩社員の1日

- 8:30 朝会
社内打ち合わせ
見積書作成
- 休憩
- 13:00 A社訪問
B社訪問
C社訪問
- 18:00 客先との会食
帰宅

多くの出会いを通して成長したことを
仕事に還元していく



空調の未来に、
将来性しか感じなかった

建物がある限りなくてはならないもの、それは空調です。そう考えると、この先設備業界がなくなることはないだろうと思いました。そして、これは私の個人的な予想なのですが、都心では、新しく建物を建てる土地がなくなってきているので、今後は、地下を活用するようになると考えています。そうなった場合、ますます空調技術は、必要になります。また、東熱では、社会から期待されている省エネルギー化に積極的に取り組み成果を出しています。今後も新たな空調技術を開発し、さらなる省エネルギー化を実現できる可能性を感じたので志望しました。

お客様と信頼関係を築き、
相談され、頼られる存在になる

営業部の仕事は工事を受注することです。これまで営業としてキャリアを積んできた中で一番嬉しかったことは、やはり初受注です。入社2年目でしたが、上司や先輩にサポートしてもらいながら自分が中心となって、決められた予算の中でいかに良いものができるのかを考え、お客様と交渉することは、自分の力を試すことができ、楽しく感じたことを覚えています。

私が営業として普段から大事にしていることは、お客様のところ

に足繁く通い、とにかく顔を覚えていただくことです。そこではお客様の課題や悩み、ニーズを聞き出したり、東熱の技術を提案したり、時には世間話をすることもあります。若いうちから、お客様の課長・部長・時には役員といった、普通なら接することができないような、人生の先輩方と接することができるのは、営業冥利につきます。仕事のことだけでなく、さまざまな話を伺う機会も多く、人間として日々成長していると感じます。このような活動を通してお客様との信頼関係を築くことで、継続して工事を受注することに繋がられていると思うと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今やれることを精一杯楽しむ

社会人になると年齢も立場も経験も違ういろいろな人と会う機会が増えます。その人その人にあつた言葉遣いがきちんとできるようにトレーニングしておくといいと思います。営業職に限らず、どの仕事もコミュニケーションが基本です。話をしないことには、自分の意思を伝えることができません。自分の意見を持ち、相手の立場を考えて話をすることで、良いコミュニケーションがとれ、信頼関係を築くことに繋がります。

あと「今」を楽しんでください。社会人になり、学生時代には学生だからこそ楽しめることがあると感じています。社会人になったら、社会人の楽しみがありますし、社会人にしかできないこともあります。今置かれている環境でできること、やりたいことがあれば、悔いが残らないように挑戦して欲しいと思います。

04 エンジニアリンググループ

理工学研究科 建築学専攻 卒
奥橋 由佳 さん



■先輩社員の1日

- 8:30 メールチェック
担当物件運用データの確認
社内打ち合わせ
- 休憩
- 13:00 技術提案資料作成
東熱ビル見学会対応
外出
(展示会・社外勉強会・客先訪問など)
- 18:00 技術紹介用資料作成
帰宅

最先端の技術を活かして、
新しい世界を切り開く



共同研究を通して、
東熱の魅力を実感

人が暮らす環境に興味があつて、大学では建築学科で環境工学を専攻していました。建築には大きく分けて意匠・構造・設備の分野があります。意匠や構造は、その影響や効果ははっきりしないのに比べ、空調に求められている居心地の良さや快適な環境というのは、温度や湿度など結果を計測できる要素が多いところが性格的に合っていると思います。空調に興味を持ちました。東熱との出会いは学生時代に携わった共同研究です。自動制御ブラインドという窓周りの設備に関する共同研究を進めていく中で、東熱が携わっている施設や、どのような研究を進めているのか、どの様な人が働いていてどんな社風なのか、など東熱の魅力を実感することができました。東熱の技術力は高く、私もこの会社でさらに研究を続けて、快適な環境をお客様に提供していきたいと思い、志望しました。

いち早く新しい情報に触れ、
社の顔として技術を発信

私が所属しているエンジニアリンググループは、自社の技術を活かしつつお客様のニーズに沿った省エネルギー提案などを行う部署です。技術は常に進化しているので、さまざまな展示会に足を運んで最先端の情報を仕入れたり、法改正があれば、講習会に参加して知識

を得ています。この部署は、新しいことに触れる機会が多く、日々刺激を受けられるのが魅力です。新しく吸収した知識を、課題を抱えているお客様に最適な形で提案できるように努めています。

また、東熱ビルは数々の省エネルギー技術を採用して国土交通省から「平成23年度 住宅・建築物省CO2先導事業」に採択されていて、お客様向けに見学会を開いています。ここでは東熱の社員が東熱ビルに取り入れている独自技術の説明や、社内の案内をしています。この部署に移動して約1年経ちますが、先日、初めて私が中心となってお客様をご案内しました。とても緊張しましたが、真剣に耳を傾けてくださる姿を目の当たりにし、お客様からの質問に答えつつ、議論に花を咲かせることができた時は、とても達成感を感じました。

入社後を見据えて、
様々な企業の情報収集を

就職活動中は様々な企業の情報収集をたくさんしておくのと良いと思います。OB・OG訪問をしたり、説明会で話を聞いたりして、生の情報を集め、それを並列にして比べることができるのは、就職活動中だからこそです。社会人になって特定の企業に属してしまうと、様々な企業のことを詳しく知る機会というのはなかなかありません。就職活動で集めた情報は入社後もきっと役に立つと思います。少しでも興味を惹かれる会社が見つかったら、時間を惜しまずに説明会に参加してみることを心掛けて、就職活動を進めていってください。



05 設計部

自然科学研究科 環境科学専攻 卒
堀口 佑太 さん



■先輩社員の1日

- 8:30 メールチェック
設計課内会議
設計図作成
休憩
- 13:00 客先社外打ち合わせ
積算作業
設計機器表作成
社内打ち合わせ、議事録作成
- 18:00 客先資料提出
翌日準備
帰宅

「目に見える形」に落とし込む
第一歩を担う



若いうちから責任ある仕事を担当でき、意見が
反映される風通しの良い社風に惹かれて東熱へ

学生時代は、設備系の研究室に所属していました。初めは設備に関して難しい印象を持っていましたが、学ぶにつれて空調・衛生設備について、もっと知りたいと思うようになりました。企業研究をしていくなかで、設備会社の中でも東熱は若いうちから大きな仕事を任せてもらえ、自分の意見を業務に反映させることができそうなところに惹かれて志望しました。また、研修制度が充実しているところも魅力でした。教育カリキュラムがしっかりと組まれているため、設備工事の施工に必要な1級管工事施工管理技士検定の勉強も、研修だけでまかなえるほどでした。入社時の新入社員教育では2ヶ月半かけて研修を行うので、建築関係の学部を出ていなくても十分な知識を身に付けることができます。

本当に必要なものを見極めて、
快適さを付加していく

私が現在行っている仕事は、設備の設計です。営業部が設計を依頼された物件に、必要なシステムは何かを具体的に視極めて、基本設計を行い、概算の見積もりを作成しています。そこで、最大限お客様のニーズに応えるために、現地のお客様のところへ足を運び、基本設計の説明をさせていただいています。その際に、打ち合わせた情報をも

とに修正を加えたり、必要な仕様や技術を他部署と協議します。社内外を問わず、いろいろな人の協力を仰ぎ、最初はふんわりしていたものを目に見えるカタチにできた時は、達成感でいっぱいになります。基本設計をした上で、今度はその設備を活かせるよう、施設を運営していくための機能・能力を改めてお客様からヒアリングし、より詳細に計画・設計を詰めていきます。これを実施設計と呼んでいます。私はまだ実施設計に携わったことはないのですが、この実施設計は工事の全体予算が決まる重要な役割です。建物の将来を決める業務なので、今後携わっていけることを楽しみにしています。

視野を広く持って、
いろいろな経験を積んでいく

自分が所属している学部や学科で、就職先が絞られてしまうと考えている学生の方も多いと思いますが、建築学部＝ゼネコンだけではなく、設備も、メーカーもあって、選択肢は数多くあります。大事なのは、いろいろな情報を得て精査した上で、自分が一番興味を持っていた分野や企業を見つけることです。私は設備系の企業を第一志望として活動していましたが、ゼネコンやメーカーも見てみることで建設業界全体について学び、自分が目指していた設備という仕事よりクリアになったと実感しています。

06 技術研究所

工学研究科 環境エネルギー工学専攻 卒
渡辺 太郎 さん



■先輩社員の1日

- 8:30 メールチェック
社内ミーティング
実験・計測の準備と確認
休憩
- 13:00 実験・計測
実験・計測結果分析
報告書作成
- 18:00 文献調査
帰宅



新技術の開発に取り組み、
より快適な空間を生み出していく

水と空気で環境を制御する、
東熱の高い技術力

元々環境に強い興味があり、大学でも環境工学を専攻していました。特に水に関して、河川に採取しに行き大学で成分を測定したり、ある汚染の分布を計算したりと研究していました。就活をしている時に初めて東熱を知り、水と空気を取り扱っていることに一気に興味を惹かれました。そして、技術研究所があることも含め、高い技術力を誇る東熱で自分の腕を試してみたいと思い、強く志望するようになりました。

「技術の東熱」の核を担い、
新しいチャレンジを続ける

私が所属している技術研究所は、東熱独自の技術を開発する部署です。経験したことのない研究に取り組めることは新鮮ですし、新たな機材を導入する時は使い方が分からず苦戦することもあります。先駆者として新しいものをいち早く攻略していく楽しさがあります。

現在私が携わっているのは、自社で開発した空調機に関する研究やそこから派生した水・空気の質に関する研究です。自社で開発した空調機は、従来の空調機よりも高品質の空気を供給することが可能で、その供給する空気の質や空調機のエネルギー効率に

ついて検証しています。その過程で水質や空気質についても着目し検証するようになりました。その他にも、配管設備内で起こる腐食に対しても研究を進めており、建設業者や設備業者、大学教授や水質分析関連会社などと委員会活動を行ったり、現場で発生した腐食に対策を提案したりしています。

未だ解明されておらず分からないことも多い事柄に対して、仮説を立て実験・検証を行うことで、未知が既知に変わった時が、やっていたよかったですと思える瞬間です。

自分に合う社風を見つけるために、
多くの説明会に参加を

業界が同じであっても、社風はそれぞれ違います。説明会やOB・OG訪問、面接などでその会社の社風や雰囲気を知ることができると、その上で、自分に合った社風がどういったものなのか見極めることは重要だと思います。なぜなら、あまりにも自分と合わない社風の会社では、気持ち良く、長く働くことは難しいからです。また自分に合う社風を真剣に考えることは、自分を知ることにも、企業に対する深い興味・理解にも繋がると思います。ぜひ東熱の説明会にも参加して直接どのような社風なのかを感じて頂きたいです。

▶ 技術紹介

明日の空気をテクノロジーする

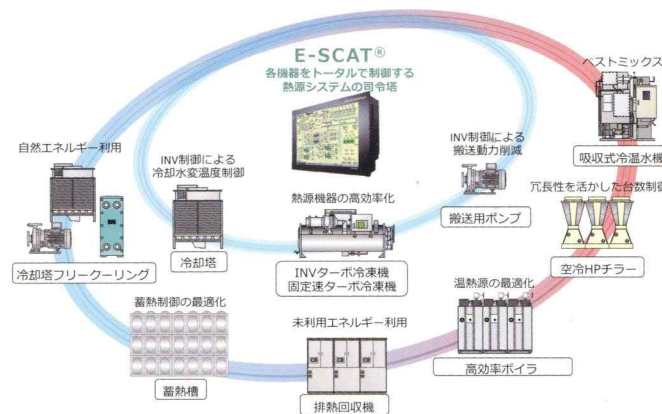
空気の未来は、人間の未来でもあります。豊かな文化が開くのも健康な地球があればこそ。でも、地球環境の破壊は深刻な局面にあり、空調に限らず色々な場所で先端技術を必要としています。最先端の空調には、最先端の技術が不可欠です。今日までの技術をさらに磨き、明日に活かし、そして未来の扉を開く原動力にしたい。輝く未来のために……。東熱は日夜努力を怠らず、常に新たな空気を創造しています。

E-SCAT: 空調システムの世界トップレベルを実現した省エネ技術

近年の設備機器は、メーカーによる省エネ化の推進により、単体機器での高効率化は格段に進歩していますが、機器単体による高効率化は限界にきています。そのさらに先をいく省エネ技術として、負荷変動や外気状態の変化に応じてシステム全体で最も省エネな運転ポイントを求めて制御していく技術を当社は他社に先駆け開発しています。

多種多様な熱源システムに対応できることや導入実績で省エネルギーを達成することが当社の強みです。

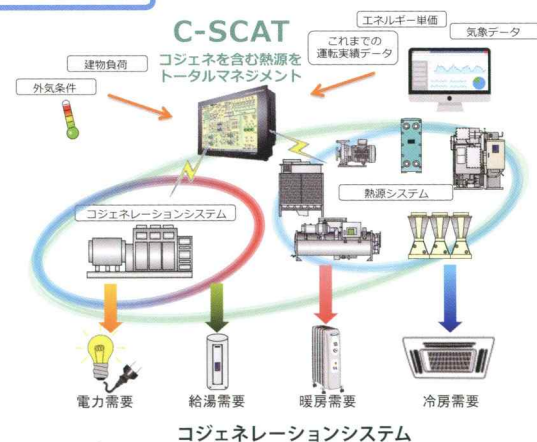
さらに、「E-SCAT」の機能の一部を限定し、コストを抑えた「簡易版最適制御コントローラ（エコモンJRC）」をジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社と共同開発し、空調設備をそのままに省エネを達成できるようなラインナップを増やしています。



C-SCAT: 再生可能エネルギーを活用した「省エネ」追及

環境負荷低減、電力負荷平準化、及び、BCP（自然災害などの緊急事態が発生した場合に企業が損害を最小限に抑え、速やかに事業の継続や復旧を図るための計画）への対応として近年ではCGSの導入が増えつつあります。しかし単にCGSを導入したからといって、省エネルギー・省コストを達成できるような、最適な運転制御ができるわけではありません。

「C-SCAT」は様々な要求に対し、予測や演算を用いてCGSと熱源システムに対して適切な指令を与えることにより、システム全体の省エネルギー・省コストを目指します。

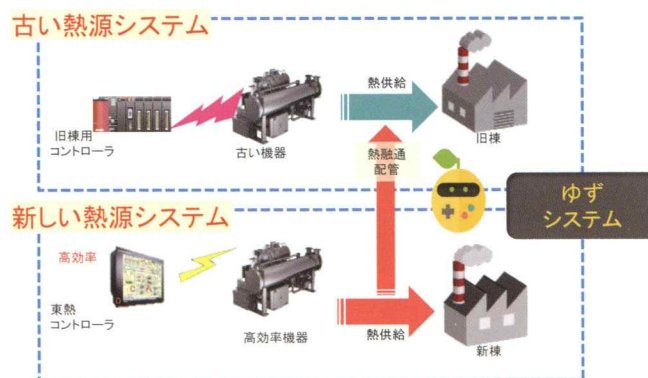


ゆずシステム: 建物間のエネルギーを融通して最適化

近年エネルギーの面的利用技術として、設備・建物単位ではなく地域単位でエネルギーの利用効率を向上させられる熱融通システムが注目されています。

「ゆずシステム」は既存建物同士の熱供給配管をつなぎ、全体のバランスをくずさないように効率の良い方から他方へ熱を融通するシステムです。建物のストックが増える中、既存設備を活用した熱融通システムは今後のリニューアル市場に必要な技術です。

「ゆずシステム」を導入した事例では、少ない投資予算で15%の省エネルギーを達成しました。

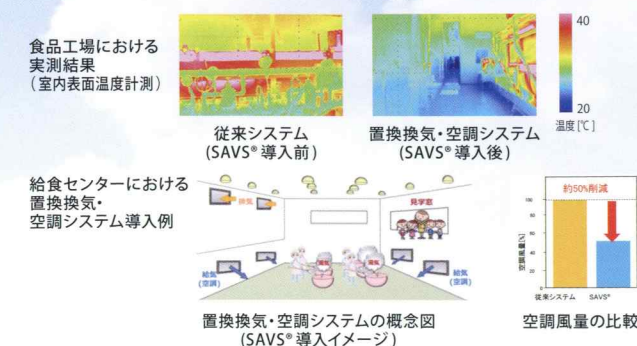


SAVS: 食品工場や給食センターなどで省エネと快適性の実現!

食品工場や印刷工場などの発熱する生産機器が多く設置される空間では、作業環境における暑熱環境の問題も見られ、特に、給食センターでは食育の一環として、見学者通路を設けるために高天井・フードレスの仕様が、適切な空調・換気計画が実現されていない場合には、調理釜から発生する湯気の拡散によって結露の発生、視界不良、作業環境の悪化が生じやすくなる課題があります。

そこで、当社が開発したSAVS®を各用途施設に導入することで、これまでに得られた設計・施工面でのノウハウや導入実績を生かして、計画段階から施工、試運転調整までのトータルでお客様のニーズにお応えし、省エネルギーと快適性を実現していきます。

SAVS®とは・・・室内の発熱体から発生する熱上昇流を利用することにより、従来システムより省エネルギーで居住域に良好な空気質を提供する空調・換気システムです。



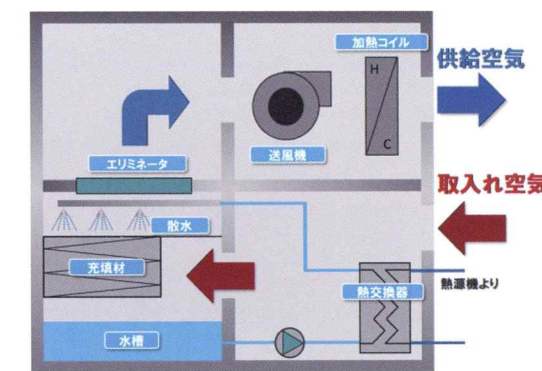
カルネア: 年間を通じてワンランク上の温度・湿度環境を提供

オフィスの90%近くが加湿不足に悩んでいます。また、工場などでは加湿の効率が良い蒸気が使われてきましたが、省エネルギーへの要求が高まり水加湿への転換が進んでおります。しかし、水加湿は安定した加湿や高湿度な加湿などがしにくい欠点がありました。

そこで、当社は水でありながら加湿効率が高く、安定した加湿ができる空調機を開発しました。

カルネアは2013年9月に竣工した当社所有の「東熱ビル」をはじめとして、塗装工場や研究施設など多くのお客様に注目し採用頂いております。

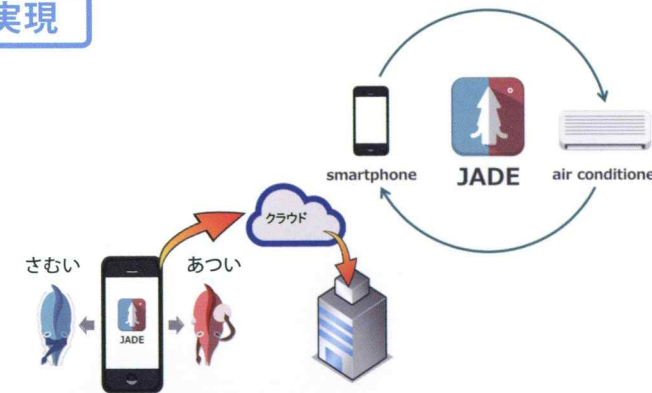
当社の「カルネア」はワンランク上の上質な空気を提供し、事務所ビルでは健康的なワークライフ空間、工場では品質と省エネルギーを両立した空調を実現させます。



「カルネア®」ウェットエア空調機のイメージ

JADE: クラウドを利用して最適空間を実現

建築設備における『暑い/寒い』といったクレームの要因はいろいろありますが、『暑い/寒い』の感覚には個人差があるため、全員が満足する環境を創り出すことは容易ではありません。「JADE」は、スマートフォンやタブレットで居住者に申告してもらった『暑い/寒い』を自動的に集計して丁度いい設定温度の部屋を作ることができるシステムです。

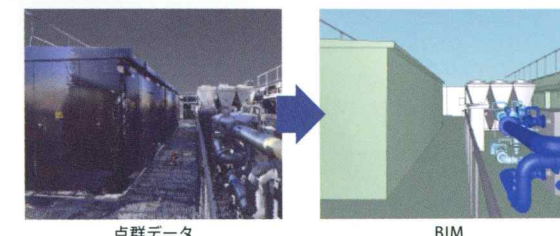


3Dスキャナ: レーザスキャンによる3D図面自動作成

現在、日本ではリニューアル工事の割合が増加傾向にありますが、リニューアル前の状況を確認できる現況図が不十分なことが多く、この現況図作成に多大な労力がかけられていました。また、熟練労働者不足、ワークライフバランスの確保、品質確保などの対応のため、建設業でのICT（情報通信技術）活用が近年求められています。

当社では、建物状況を3Dスキャナで点群データとして計測し、その点群データをより扱いやすいBIM(建物の3Dモデルに様々な情報を付加したもの)にスムーズに変換するシステムを構築しました。

これにより、従来手法と比較して約75%の省力化が可能となります。



▶ 教育制度

社員教育が東熱の基本です

東熱の基本は社員教育です。当社は人が財産、人が命です。
大切な人材を磨き育てることにより、お客様に喜ばれ、信頼される東熱があります。

社員（1年目）の教育制度

	技術系	営業・事務系
4月	市川研修センター（千葉県市川市）内で空調・給排水衛生の基礎知識等・ 施工図CADの基本操作ほか（約2ヶ月半）	市川研修センター内で空調・給排水衛生の基礎知識等を習得
5月		現場研修（約2ヶ月） 施工中の現場体験
6月～	各事業部店配属 現場に配属となり施工管理業務を中心に設計研修等も行い、 知識を習得します ↓ OJT 教育 開始	積算研修（約2ヶ月） 見積作成・図面確認・展示会見学 営業研修（約1ヶ月） 書類作成・客先訪問・建設業法確認
1月～3月	技術系1年次フォローアップ研修（約2ヶ月） 設計・施工知識の習得や施工図演習	各事業部店配属 原則 営業部に配属となり書類作成・客先訪問等を行います ↓ OJT 教育 開始 営業フォローアップ研修（約1週間） 営業業務の再認識・営業として必要な 「東熱の技術」の習得

社員（2年目以降）の教育制度

	職能別研修		目的別研修	推奨資格
	技術系	営業・事務系		
若手社員	施工図研修 技術研修（2年目） 技術研修（3年目） 技術研修（4年目） 現場代理人教育研修 設計研修（エキスパート）	若手社員研修（レポート） 若手社員研修（3年目） 若手社員研修（4年目） 若手社員研修（5年目） 若手社員研修（6年目） 若手社員研修（7年目）	コンプライアンス研修（eラーニング） 情報セキュリティ研修（eラーニング）	・1級管工事施工管理技士 ・空調衛生工学会設備士 ・消防設備士 ・建築業経理士
中堅社員	階層別研修 中堅社員研修 設計研修（エキスパート）	中堅社員研修		・エネルギー管理士 ・建築設備士 ・1級計装士 ・1級建築士
管理職	階層別研修 技術系新任課長研修 技術系新任部長研修 設計研修（エキスパート）	課長研修 部長研修		・技術士

技術研修（1～5年目） 空調・給排水衛生設備の基礎知識から現場代理人の有るべき姿（責務、姿勢、能力）までを身に付ける研修です。

技術研修（6年目～） 技術系管理職の役割・現場代理人の職責、職務の要点認識・東熱固有技術の設計から導入までの事例紹介などの研修を実施しています。

営業・事務系研修 期首に策定した基本施策・具体策についての結果と反省点、良かった点について。および来期に向けての展望をディスカッションする研修です。

階層別研修 昇進・昇格した機会に、各階層に求められる役割、立場を正しく認識し、意識改革、行動計画に対する気付きを与え、能力、スキル、知識の向上を図る研修です。

■ 福利厚生

》 寮 独身寮、社宅



市川独身寮



ロビー

》 会社施設

直営保養所（日光・勝浦・越後湯沢）
全国契約ホテル・リゾートマンション



日光山荘



勝浦保養所

》 クラブ テニス スキー 山岳 野球 サッカー ゴルフ フィッシング オーディオ 図書 華道 英語 ほか



テニス部



野球部



サッカー部

■ よくある質問

会社説明会 開催場所	東京・大阪・名古屋・福岡・広島・宮城・北海道の各本支店で開催しています。
会社説明会 参加方法	就職サイトへエントリー又は人事部・上記本支店管理部（課）へお問い合わせください。
求める人物像	あらゆることに興味を持ち、知識を習得できる人・やる気、責任感がある人を求めています。
専門知識について（技術系）	専門知識の有無に係わらず、入社後の集合研修で設備の基礎知識を学べるので、理系の方であれば問題ありません。
選考の流れ・期間	「就職サイトへエントリー」→「会社説明会」→「書類審査」→「1次面接」→「適性検査」→「最終面接」→「内定」という流れで約1ヶ月の期間になります。
推薦状の提出について	選考のどのタイミングで提出していただいても構いませんが、早い段階で提出していただいた方が選考日程を円滑に御連絡できます。
既卒・留学生の採用	既卒・留学生の採用も実施しています。
内定・入社後の流れ	10月1日に内定式を行い、4月1日に入社式を行います。その後、技術系は6月上旬・事務系は9月まで集合研修を行います。
学部・学科比率（技術系）	過去3年間の内定者の出身学科は 建築40%・環境15%・機械15%・電気10%・情報5%・化学5%・その他10%になります。
社風・強み	「環境に、社会に、文化に、責任ある企業として調和のとれた発展を目指す」という経営理念の下に「技術の東熱」としてお客様より高い信頼を得ています。 また、地球環境に配慮した事業展開と環境保全に積極的に貢献し、空調衛生設備業界で初めて「ISO9001・14001」を取得しました。
配属・勤務地について	各事業部店の人員構成や本人の適性を見て配属を決定します。 また、自宅から通勤不可の場合は、独身寮や家族寮に入居することができます。
海外展開について	Guam・台湾・フィリピン・ベトナム・ミャンマーで事業展開しています。

東洋熱工業株式会社 案内図



- ◎ 東京メトロ銀座線 …… 京橋駅出口4番より徒歩1分(京橋交差点方向改札口)
- ◎ 都営地下鉄浅草線 …… 宝町駅出口A5番よりすぐ
- ◎ JR線 …… 東京駅八重洲南口より徒歩10分
- ◎ 東京メトロ有楽町線 …… 銀座一丁目駅出口7番・10番より徒歩7分

東洋熱工業株式会社

〒104-8324 東京都中央区京橋二丁目5番12号 東熱ビル
 TEL 03-5250-4113 (人事部)
<http://www.tonets.co.jp>



東洋熱工業のプロフィール



東洋熱工業株式会社

本社	〒104-8324	東京都中央区京橋2-5-12	☎03-5250-4112
東京本店	〒104-8324	東京都中央区京橋2-5-12	☎03-5250-4146
北関東営業所	〒330-0846	さいたま市大宮区大門町3-22-3 三協ビル	☎048-646-0604
群馬営業所	〒370-0846	高崎市下和田町5-3-8	☎027-324-4820
新潟営業所	〒950-0994	新潟市中央区上所1-1-24 Nビル	☎025-245-6011
大阪支店	〒550-0002	大阪市西区江戸堀2-6-33 江戸堀フコク生命ビル	☎06-6443-8071
京都営業所	〒600-8023	京都市下京区河原町通松原上ル2丁目富永町338 京阪四条河原町ビル	☎075-344-1486
四国営業所	〒760-0072	高松市花園町1-10-40	☎087-873-2568
滋賀営業所	〒520-0833	大津市晴嵐1-1-10 北尾ビル	☎077-533-4018
和歌山営業所	〒640-8451	和歌山市中365-1	☎073-452-6890
神戸営業所	〒651-0085	神戸市中央区八幡通3-2-5 I・N東洋ビル	☎078-242-2922
奈良営業所	〒630-8013	奈良市三条大路1-2-2 コーポ・ジュネス105	☎0742-36-0662
名古屋支店	〒453-0801	名古屋市中村区太閤5-5-1	☎052-451-7171
静岡営業所	〒420-0067	静岡市葵区幸町53-1 マンションサイワイ	☎054-253-8220
三重営業所	〒511-0076	三重県桑名市八間通11-1 M's mansion302	☎0594-87-7505
岐阜営業所	〒500-8362	岐阜市西荘2-14-40 サンAビル501	☎058-215-8990
北陸営業所	〒930-0093	富山市内幸町7-9 ラ・フォンテビル605	☎076-433-3741
九州支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4-13-11	☎092-451-4491
熊本営業所	〒860-0834	熊本市南区江越1-14-9	☎096-370-6533
鹿児島営業所	〒899-4343	霧島市国分野口西2-59-201	☎0995-45-8507
北九州営業所	〒802-0001	北九州市小倉北区浅野1-2-39 クルーズ浅野ビル206-1	☎093-531-6273
大分営業所	〒870-0047	大分市中島西1-7-17 メゾンド中島305	☎097-532-5244
長崎営業所	〒850-0036	長崎市五島町3-17-305	☎095-828-3226
宮崎営業所	〒880-0036	宮崎市花ヶ島町南赤江町2126-1	☎0985-32-0590
沖縄営業所	〒900-0013	那覇市牧志2-17-12	☎098-869-6522
横浜支店	〒220-0004	横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル	☎045-595-9415
中国支店	〒730-0013	広島市中区八丁堀5-7 広島KSビル	☎082-511-8271
岡山営業所	〒700-0035	岡山市北区高柳西町1-51 KYビル	☎086-251-3755
山陰営業所	〒683-0853	米子市両三柳323-1 大共ビル	☎0859-30-0128
山口営業所	〒740-0034	岩国市南岩国町2-78-39 パルコート202	☎0827-28-4062
東北支店	〒980-0014	仙台市青葉区本町1-12-7 三共仙台ビル	☎022-264-2181
秋田営業所	〒010-0001	秋田市中通り2-4-19 商工中金・第一生命秋田ビル	☎018-832-3615
青森営業所	〒039-0142	青森県三戸郡三戸町大字久慈町31	☎0179-20-1450
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ6-17-7	☎019-681-3831
関東支店	〒260-0013	千葉市中央区中央3-3-8 日本生命千葉富士見ビル	☎043-224-0931
茨城営業所	〒300-1234	牛久市中央5-20-11 牛久駅前ビル	☎029-846-2370
札幌支店	〒060-0034	札幌市中央区北4条東2-8-2 マルイト北4条ビル	☎011-205-5311
函館営業所	〒040-0065	函館市豊川町20-5	☎0138-23-8610
釧路営業所	〒085-0042	釧路市若草町2-20	☎0154-24-8391
Bi-C事業部	〒104-0033	東京都中央区新川1-24-8 東熱新川ビル	☎03-3297-2371
エレクトロニック事業部	〒135-0063	東京都江東区有明1-2-25	☎03-3529-1011
技術研究所	〒272-0142	市川市欠真間2-28-25	☎047-359-1033
海外事業部	〒104-8324	東京都中央区京橋2-5-12	☎03-5250-4053
グアム営業所	P.O.Box 10720,	501F kakkak Ln, Harmon, Guam 96913	☎1-671-647-4500
海外現地法人			
	PACIFIC MODAIR CORPORATION (グアム)		☎1-671-647-4500
	MODAIR MANILA CO., LTD. INC. (フィリピン)		☎63-2-894-5889
	TONETS VIETNAM CO., LTD. (ベトナム)		☎84-24-3211-5890
	MODAIR MYANMAR ENGINEERING CO., LTD. (ミャンマー)		☎95-1-255099